

HDO処理

ホルダー、カッタの寿命でお困りではありませんか？

- ホルダーのチップ保持部が開いて加工中にチップにずれが発生する。
- チップ交換時、チップの保持部の磨耗によるガタ発生。
- 硬い切粉によりホルダー一部が簡単に破損してしまう。
- 突切り、溝入れ等でビビリ、チップの寿命が低下する。

HDO処理で解決！

HDO処理とは？

- ・鋼(熱処理済みのものを含む)の表面に特殊処理を施し、高硬度の化合物層及び、拡散層を形成する処理です。(窒化処理)
- ・処理温度が低いため、突切り用ホルダーのような薄肉形状の物でも、歪みが非常に少ない状態で高硬度(HRC70以上)を得ることが出来るが、ホルダー内部の靱性は維持されるため、剛性を低下させることなく、疲労強度を大幅に向上させることが出来ます。

※鋼のシャンクに限り、可能です。超硬には出来ません。

色が変色して見えることがありますが、性能に問題はありません。

ノダキチラシ製作
プロジェクト

Email: tirashi@nodaki.jp



株式会社 ノダキ

〒450-8691

愛知県名古屋市西区名駅三丁目10番26号

TEL 052-561-4371 FAX 052-561-4379

本社・刈谷・東京・浜松・三重・竹ノ尾センター

<http://www.nodaki.jp>